

クラブ数の変遷

2026年1月1日現在

シーズン	クラブ数	J1	J2	J3	入会クラブ	出来事
1993年	10				鹿島、浦和、市原、V川崎、横浜M、横浜F、清水、名古屋、G大阪、広島	Jリーグ開幕 Jリーグ準会員制度制定
1994年	12				平塚、磐田	
1995年	14				柏、C大阪	
1996年	16				京都、福岡	
1997年	17				神戸	
1998年	18				札幌	J1参入決定戦を実施
1999年	26	16	10		J2: 仙台、山形、大宮、FC東京、川崎F、甲府、新潟、鳥栖、大分	J2がスタート 横浜Fが横浜Mと合併。横浜F・マリノスに
2000年	27	16	11		J2: 水戸	
2001年	28	16	12		J2: 横浜FC	
2002年	28	16	12			
2003年	28	16	12			
2004年	28	16	12			
2005年	30	18	12		J2: 草津、徳島	
2006年	31	18	13		J2: 愛媛	Jリーグ準加盟制度制定(Jリーグ準加盟クラブ)
2007年	31	18	13			
2008年	33	18	15		J2: 岐阜、熊本	
2009年	36	18	18		J2: 栃木、富山、岡山	
2010年	37	18	19		J2: 北九州	
2011年	38	18	20		J2: 鳥取	
2012年	40	18	22		J2: 町田、松本	Jリーグ準加盟規程を改正 クラブライセンス制度を導入
2013年	40	18	22		J2: 長崎	J2とJFLの入れ替えを実施。町田がJFLに降格
2014年	51	18	22	11	J2: 讃岐 J3: 盛岡、秋田、福島、町田、YS横浜、相模原、長野、金沢、藤枝、琉球	J3がスタート。Jリーグ・アンダー22選抜チームがJ3に参加 Jリーグ準加盟規程を「Jリーグ百年構想クラブ規程」に改正
2015年	52	18	22	12	J3: 山口	Jリーグ・アンダー22選抜チームがJ3に参加
2016年	53	18	22	13	J3: 鹿児島	FC東京、G大阪、C大阪U-23チームがJ3に参加
2017年	54	18	22	14	J3: 沼津	FC東京、G大阪、C大阪U-23チームがJ3に参加
2018年	54	18	22	14		FC東京、G大阪、C大阪U-23チームがJ3に参加
2019年	55	18	22	15	J3: 八戸	FC東京、G大阪、C大阪U-23チームがJ3に参加
2020年	56	18	22	16	J3: 今治	新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、2020シーズンの明治安田生命Jリーグの結果に伴う2021シーズンのJ2、J3への降格を廃止。G大阪、C大阪U-23チームがJ3に参加
2021年	57	20	22	15	J3: 宮崎	J3へのU-23チーム参加終了
2022年	58	18	22	18	J3: いわき	
2023年	60	18	22	20	J3: FC大阪、奈良	
2024年	60	20	20	20		2024シーズンよりJ1・J2・J3を20クラブずつにJFLとの入れ替えを導入
2025年	60	20	20	20	J3: 栃木C、高知	
2026年	60	20	20	20	J3: 滋賀	